

## 「貸与奨学金継続願」提出のご案内 (学部生)

### 1. 提出方法と期限

- ・提出方法：インターネット（スカラネット・パーソナル）から入力
- ・入力期間：**2025年12月16日（火）～2026年1月15日（木）《厳守》**  
※ 土日祝日、12月29日～1月3日も入力できます。
- ・注意事項：**提出期限内に提出（入力）されない場合は、2026年4月からの貸与奨学生としての資格を失います。**なお、給付奨学金もしくは授業料等減免を併せて受けていることにより貸与月額が0円であっても、継続願の入力は必要です。

### 2. 事前準備

資料の種類	入手方法	内容
①「奨学金継続願」準備用紙	本学ウェブサイトからダウンロード、または本部棟1階ロビーで紙媒体を配布	インターネットで奨学金継続願を提出するための説明と、入力前に記入する下書き用紙です。 対象期間は <b>2024年12月～2025年11月</b> （※2025年4月入学者は4月～11月）で、その間の収入と支出（※）を各自で計算し記入してください。
②貸与額通知書	＜紙での配布なし＞ ※スカラネット・パーソナルから、 <b>2026年3月31日</b> まで確認・印刷可能	奨学金の貸与総額などを確認できる重要な書類です。 スカラネット・パーソナルで確認・印刷し、保証人や連帯保証人にも、内容を必ず確認してもらってください。

（※）対象期間の経済状況として、収入（家庭からの給付、奨学金、アルバイト、その他収入等）、支出（学費、修学費、食費、通信費、その他支出等）を入力する必要があります。①「『貸与奨学金継続願』準備用紙」に事前に記入してから入力を行ってください。

☞**収入と支出のバランスを確認し、貸与月額が適正か見直してください。**

**奨学金は将来返還する必要があるため、必要以上の金額は借りないよう注意してください。**  
**貸与額は減額可能です。**

### 3. 提出手順

- ①スカラネット・パーソナルにアクセス  
<http://scholar-ps.sas.jasso.go.jp>



- ②ユーザーID及びパスワードを登録（奨学生本人が設定）し、入力を行う

**入力期間：2025年12月16日（火）～2026年1月15日（木）《厳守》**

※設定したユーザーID及びパスワードは、メモなどをとて忘れないようにしてください。

※入力内容は、2月28日（土）までスカラネット・パーソナルでの確認・訂正が行えます。

### 4. その他

- ★ **2026年4月以降の奨学金を希望しない人（奨学金交付を辞退する）**

**奨学金継続願で、「D-奨学金の継続を希望しません」を選択し、必ず入力してください。**  
返還に関する書類は、大学に届き次第、メールで通知します（例年5月中旬以降に配布）。

- ★ **併用貸与の方へ**

第一種、第二種奨学金それぞれ奨学金継続願の入力が必要です。

- ★ **奨学生「本人」の住所又は電話番号に変更があった方へ**

奨学金継続願で、「E-あなたの返還誓約書情報」欄の本人住所または電話番号の変更が生じた場合、奨学金継続願提出時に、スカラネット・パーソナルの「住所を変更する」ボタンから変更手続をしてください。

※保証人・連帯保証人の住所変更はスカラネットではできません。

継続願入力後、学生支援室で用紙を受け取るか、郵送希望をメールで相談してください。

## よくある質問

**Q 1** : スカラネット・パーソナルのユーザーID・パスワードを忘れました。どうしたらいいですか。

**A 1** : スカラネット・パーソナルのトップ画面にアクセスし、画面の指示に沿って手続をしてください。

それでもアクセスできないときは、学生支援室へ相談してください。

**Q 2** : 来年度は4月から「休学」します。「継続願」は提出しなくていいですか。

**A 2** : 休学する場合も、復学後の継続を希望する場合は「継続願」の提出は必要です。

また、「休学」する場合、「継続願」の提出と併せて休学の約1か月半前までに、まずは学生支援室に相談して休止の手続をしてください。

なお、休学で休止する場合は、全員「D一奨学金の継続を希望します」と入力してください。「D一奨学金の継続を希望しません」は辞退（奨学金を辞める）のことなので、誤入力に注意してください。再開継続ができなくなります。

ログイン時に、奨学生番号の入力も必要です。  
奨学生番号は、採用時に配付した「奨学生証」、「返還誓約書の控え」等で確認してください。

**Q 3** : 奨学金が必要なくなりました。「継続願」は提出しなくていいですか。

**A 3** : 「継続願」を提出しないと「廃止」となりますが、日本学生支援機構は「廃止」を勧めていません。奨学金が必要ない場合は、継続手続きで「D-奨学金の継続を希望しません」を選択してください。機構から返還に関する書類が届き次第、メール等で通知します（例年は5月中旬以降に配布）。なお、第二種奨学金の「利率の算定方法」の変更及び第一種奨学金の「返還方式」の変更（平成29年度以降採用者のみ）を希望する場合は、1月15日（木）までに学生支援室へ申し出てください。貸与終了後の変更はできません。

**Q 4** : 経済状況が好転していたら、どうなりますか。

**A 4** : 現在借りている月額が本当に必要な金額か確認することが重要です。

借り過ぎ防止や計画的な返還のために、卒業後の生活設計等を見据えてご自身の経済状況を振り返りましょう。

支出に比べて収入が一定額以上多いときには、辞退や貸与月額の見直し（減額）等も含めて検討してください。

第二種奨学金（有利子）については、スカラネット・パーソナルから貸与月額の減額を願出可能です。

**Q 5** : 送信後、受付番号を控えてから、内容の間違いに気が付きました。訂正方法を教えてください。

**A 5** : 「継続願」を入力してから2月28日（土）までは、入力内容をスカラネット・パーソナルから直接訂正可能です。再度スカラネット・パーソナルにログインし、入力画面に進み訂正してください。

**Q 6** : 継続の結果はいつ届きますか。

**A 6** : 継続の結果は各自に通知されません。 4月分の振込状況を通帳記帳等にて確認してください。廃止、停止、警告の人には、5月頃に通知が届きますのでメール等でお知らせします。

この他、スカラネット・パーソナルや奨学金継続願に関してよくある質問は、日本学生支援機構のホームページにまとめられていますので、不明点があればホームページを確認してください。

[https://www.jasso.go.jp/faq/shogakukin/sukara\\_ps/index.html](https://www.jasso.go.jp/faq/shogakukin/sukara_ps/index.html)



### お願い!!

- ①奨学金のお知らせは、基本的にメール等で行います。必ず定期的に見るようしてください。メールは大学が付与したアドレスに送信するので、自分が通常使用するメールアドレスへの転送設定を確実にしておいてください。
- ②電話で連絡することもあります。携帯の電話帳に学生支援室の電話番号を登録し、連絡があった場合は必ず出でください。出られない場合は、後で折り返しの電話をお願いします。